

避難訓練の実施結果報告についての 説明資料

Ver1.0

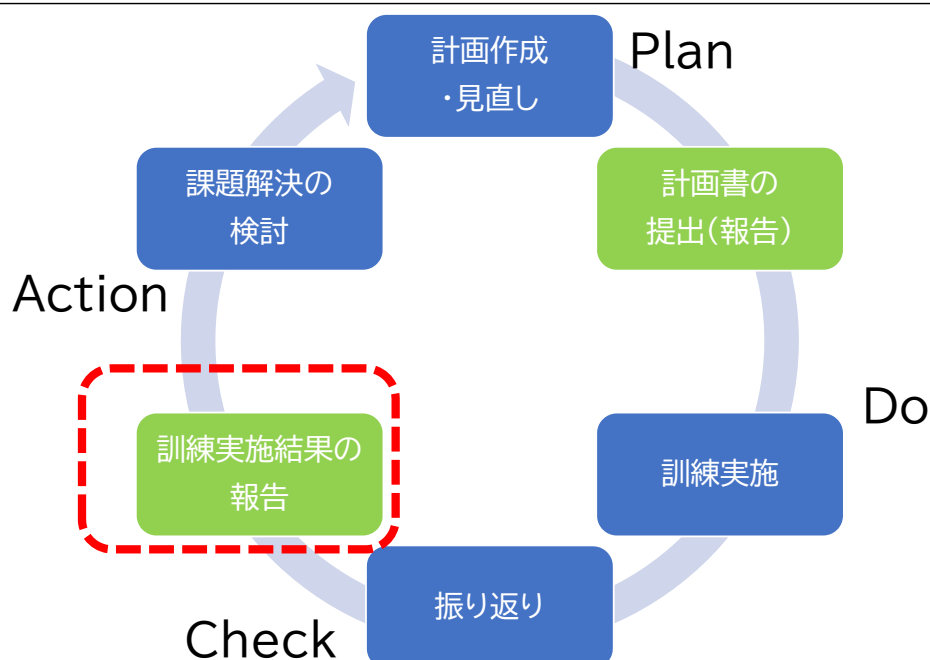
令和6年3月

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター
三重県

避難訓練の実施結果報告についての説明資料

訓練実施後の取組

訓練実施後は、実施結果報告書を所定の様式で作成し、速やかに市町へ提出しましょう。



参考・訓練の種類(1/3)

- 利用者を避難先に移動させる訓練としては、立退き避難訓練と屋内安全確保訓練があります。
- 立退き避難訓練は、施設外の避難先に利用者を移動させる訓練です。
- 屋内安全確保訓練は、施設の上階などに利用者を移動させる訓練です。
- 可能であれば、訓練は職員のみならず、避難支援協力者の参加も得て行うようにしましょう。

訓練種類	立退き避難訓練	屋内安全確保訓練
訓練イメージ	施設内移動 ⇒ 車両への移動、徒歩⇒ 避難先(利用者の支援)	施設上階への移動(階段・エレベーター)⇒ 上階での利用者の支援
		

出典：国土交通省HP「要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニング教材」より加工して作成
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/e-learning.pdf>

5

参考・訓練の種類(2/3)

- 図上訓練は、避難先までの立退き避難訓練や屋内安全確保訓練のシミュレーションを行う訓練です。情報収集・情報伝達訓練を合わせて行う場合があります。
- 情報収集・情報伝達訓練は、避難に必要な防災気象情報や避難情報を収集し、その情報を職員や避難支援協力者等に伝達する訓練です。
- 避難経路等の確認訓練は、現地を実際に見て、避難先や避難経路の安全性等について確認する訓練です。

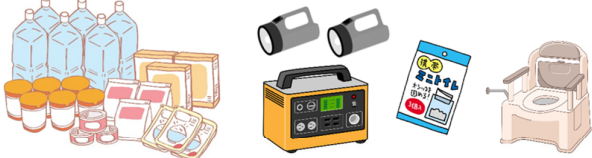
訓練種類	図上訓練	情報収集・情報伝達訓練	避難経路等の確認訓練
訓練イメージ	・地図等を活用したイメージ訓練 	・日頃からの気象情報等の確認 ・施設内での情報伝達訓練 	・避難先までの移動時間の確認 ・大雨時における安全性の確認 

出典：国土交通省HP「要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニング教材」より加工して作成
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/e-learning.pdf>

6

参考・訓練の種類(3/3)

- 設備・装備品・備蓄品・持ち出し等の確認訓練は、避難に必要な設備や装備品の点検や備蓄品の在庫確認、避難先への持ち出し品を準備する訓練です。

訓練の種類	設備・装備品・備蓄品・持ち出し品等の確認訓練	【参考】屋内安全確保で避難するときの注意点
訓練イメージ	・利用者の避難に必要なものを確保 ・避難先にて必要なものを確保 ・移動しやすい場所にあるかの確認 	○施設内に数日間過ごせる量の食糧や水、薬を備蓄しておきましょう。 ○停電、断水、ガスの供給停止に備え、施設内に数日間過ごすための懐中電灯、非常用電源、携帯トイレ等を備蓄しておきましょう。 
	【参考】避難支援に必要な設備や機材等 ○エレベーターの活用に加え、非常用電源の設置やエレベーターの代替えとなるスロープの設置、階段昇降機の設置、車椅子等を支援者が持ち上げることも想定した階段幅の確保しましょう。 ○避難及び避難先における支援に必要な装備品や備蓄品を適切に確保しておきましょう。	※電力を必要としないものや蓄電池により稼働するもの ※車椅子や担架等を支援者が持ち上げることを想定した階段幅 非常用発電機 スロープ 

出典：国土交通省HP「要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニング教材」より加工して作成
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/e-learning.pdf>

報告書を作成したら...

施設が立地する市町の窓口へ
報告書を提出しましょう

(ご注意ください)

- その1：提出先窓口は、市町によって異なるため、提出に先立って確認しておきましょう
- その2：提出先によって、報告書様式を独自に定めている場合があります。併せて、確認しておきましょう